

Clinical and Pathological Features of Plasma Cell-Rich Acute Rejection after Kidney Transplantation

メタデータ	言語: jpn 出版者: 公開日: 2019-02-08 キーワード (Ja): キーワード (En): 作成者: 長谷川, 純平 メールアドレス: 所属:
URL	https://doi.org/10.20780/00032114

様式 (6)

学 位 審 査

学 位 番 号	甲 第 683 号	氏 名	長谷川 純平
審 査 委 員 会	主 査 教 授	田 邊 一 成	
論文審査の要旨（400 字以内） 形質細胞浸潤型拒絶反応（PCAR;Plasma cell-rich acute rejection）は、移植臓器への成熟形質細胞の浸潤を特徴とするまれな臓器拒絶反応であるが、その報告は限られており、病態や臨床像は不明な点が多かった。本論文では当院における腎移植患者に発症した PCAR の観察研究を行い、その発症が献腎移植や術中総阻血時間と関連があること、既存の報告と違い多様な病理パターンを示すこと、一部に抗体関連型拒絶反応と関連性があることを報告した。これらの結果は、PCAR というまれな現象を通して移植免疫の理解を深め、拒絶反応に対する適切な治療選択を行う一助となり、移植医療領域において有用な論文であると考える。 本要旨は当該論文が第二次審査に合格した後の 1 週間以内に医学部学務課へご提出下さい。（本学学会雑誌に公表）【学校教育法学位規則第 8 条】			